

日本気象学会パソコン通信 (MSJ・BBS) からのお知らせ

気象学会は1990年4月にパソコン通信ネットを開設しました。全国の学会員間のコミュニケーションだけでなく、学会と一般の人々との交流という目的も持っており、学会以外のユーザー登録も受け付けています。

設備としては、気象庁内の気象学会事務局にパソコン1台を置いてホスト局とし、1回線のみ運用です。通信プロトコルは右に示したとおりで、日本のパソコン通信の大半で使用されているタイプです。1994年春に電話番号の変更と管理ソフトのバージョンアップを行い、バイナリ転送方式を拡充しました。

システムの管理は学会の理事2名(磯部・里村)が担当しています。1994年12月現在、登録ユーザー数は358人で、その内訳は学会員が120人、学会員以外が238人となっています。最近、パソコン通信の雑誌などに紹介されたため、学会員以外の登録が急増しましたが、学会員の登録はまだ少ない状態です。アクセス数はゲストユーザーも含めて、月に500~600回となっています。

MSJ・BBS にユーザー登録を希望される方は直接MSJ・BBS にアクセスし、トップメニューにある「ユーザー登録申請」で住所、名前、学会員番号、希望するパスワードなどを入力してください。1~2週間内に登録が行われ、こちらからIDとパスワードの登録通知を郵送します。また東京から遠距離にあるユーザーは「Tri-P」に加入することによりコールアウトサービス(パケット交換サービス)を利用することができます。

さて、MSJ・BBS のメニューは1994年12月に一部更新されました。従来のメニューを若干整理するとともにデータベースを拡充しました。

従来のデータベースには「天気」主要項目(1993年8月号に掲載)と「気象集誌」掲載論文タイトル(インデックス形式)がありましたが、学会誌最新号の目次を掲載するサービスを始めました。これらのデータベースは参考論文のタイトルを検索する場合などに役立ち、また気象学会員以外の方への気象学会のPRにもなると期待されます。

右に現在の電子掲示板とデータベースの主なメニューを示します。この他にメール機能やプログラムコーナーがあります。また、データベースの「ユーザー

作成気象関連資料」の中には都立大の増田氏が掲載してくれるインターネット気象関連データベース一覧、「気象談話室」には長崎海洋気象台の網野氏が掲載してくれる気象庁のエルニーニョ監視速報(抜粋)があります。

将来的には、各誌バックナンバーの在庫情報などのデータベース的サービスをさらに拡充する予定です。気象学会員のユーザーが増えれば、春季・秋季大会のお知らせなど学会の各種活動に役立つものと考えています。

[通信プロトコル]

電話番号：03-3216-9648

通信方式：全二重

通信速度：300/1200/2400 bps

データビット長：8ビット

ストップビット：1ビット

受信時フロー制御：あり

送信時フロー制御：なし

パリティチェック：なし

SI/SO チェック：なし

漢字コード：シフト JIS

受信時改行コード：CR+LF

送信時改行コード：CR

バイナリ転送方式：XMODEM, YMODEM,
Quick-VAN

[主なメニュー]

・電子掲示板

学会掲示板…(学会事務局からのお知らせ)

フリートーク…(話題自由、自己紹介)

気象談話室…(気象に関する話題、Q&A)

PR の広場…(各種募集、広報)

・データベース

オンラインマニュアル

「天気」掲載主要項目一覧(1982~1992)

「気象集誌」掲載論文一覧(1982~1991)

気象学会誌コンテンツサービス(1994.12~)

ユーザー作成気象関連資料

気象学会員名簿